

令和2年7月6日

生徒・保護者の皆様へ

横浜創英中学・高等学校

校長 工藤 勇一

学校本格再開にあたって

本校では、本日より、毎日時差で登校する「通常登校」を全面的にスタート致しました。新型コロナウイルス感染症対策として、生徒一人ひとりにパーテーションを配付し、授業中や休み時間も感染源を絶つ対策を講じています。また、実技教科でも、生徒同士の接触を避け、器具を使用する場合の適切な消毒や手洗いも励行しているところです。

生徒の多くは、登校して仲間や教員との交流を希望しておりますので、学校としても最善の教育活動の在り方を検討しながら、通常登校のスタートを切ったところです。

しかし、7月に入り、新型コロナウイルスの新規感染者が全国で200人を超え、神奈川県でも6月は一桁台であったものが7月から31名を最大に、直近の3日間は20名以上の感染者の発表がありました。

こうした状況下で登校を不安に思う保護者の声も届いており、登校をしない判断をされた場合には個別の対応をしております。今後、期末試験は予定通り実施をしますが、本校で感染者が発生した場合や感染状況が急激に悪化した場合、期末試験前の授業についてはオンライン授業や自宅学習に戻すことも検討しているところです。その場合は改めてお知らせをします。

生徒の皆さんには、今まで以上に感染防止のための「新しい生活様式」の実践をお願いするとともに、授業形態の変化にも対応できる自律的な学習を身につけるようお願い致します。

問合せ先

横浜創英中学・高等学校

教頭 本間 朋弘

TEL:045(421)3121